

不二見地区運動会 競技要綱

令和5年7月14日版

不二見地区体育会

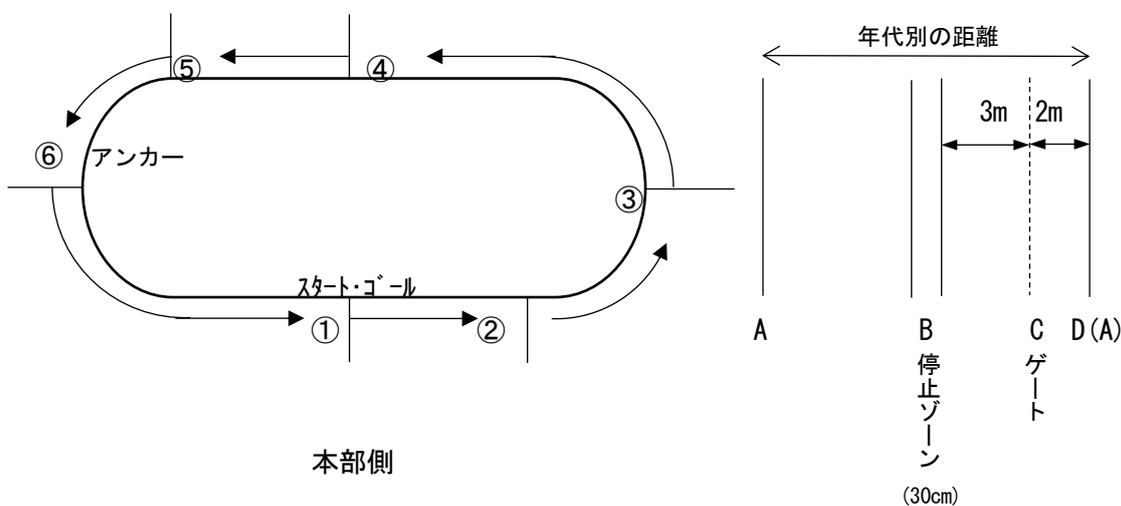
競技順序

順	種 目 名	出場人員	競技予定時刻
1	クロッケーリレー	男性3名 女性3名	8 : 30
2	お楽しみ競争	小学校低学年 5名	8 : 45
3	ボウリングリレー	男性5名 女性5名	9 : 05
4	お楽しみ競争	小学校高学年 5名	9 : 25
5	玉運びリレー	男性4名 女性4名	9 : 45
6	なわとびリレー	男性5名 女性2名	10 : 05
○	幼児競争		10 : 25
7	小学生リレー	小学生 12名	10 : 45
8	年齢別リレー	男4名 女3名	11 : 05
○	○×クイズ		11 : 25

No. 1

種目名	クロッケーリレー	出場人数	6名
選手構成	50歳代（男女各1名） 60歳以上（男女各2名）		
使用器具	クロッケー用具（但し、スティックはグラウンドゴルフ用を使用する）		
競技概要	スティックを持ち、Aラインをスタートし球を連打でB停止ゾーンまで運び、一打でゲートを通させ、次走者にリレーする。		
ルール	<p>(1) 距離は、50代は男女とも50m、60歳以上は男女とも25mとする。</p> <p>(2) 第1走者よりオープンコースとする。</p> <p>(3) ボールがコースアウトした場合は、その地点まで手でボールを戻す。</p> <p>(4) B停止ゾーン内では審判の「ヨシ」の指示後、ボールを手で持って移動させることができる。</p> <p>(5) B停止ゾーンで停止できなかったボールに次走者は触れてはいけない。</p> <p>(6) Cゲートはコース毎に設置しているが、どのゲートを通しても良い。</p> <p>(7) Cゲートを通さないボールについては、次走者が転がして返球し、ゲートを通するまで行う。なお、アンカーについては、第1走者が返球するものとする。</p> <p>(8) Cゲート通過後、CゲートとDラインの間（2m）で、スティックの受け渡しをする。</p> <p>(9) 打撃したボールが審判及び他の競技者に当たった場合は、そのまま競技を続ける。</p> <p>(10) アンカーは、ボールがゲートを通した後、スティックを持ったままDラインを通ってゴールとする。</p>		
競技順序	①60歳以上 女子 ②60歳以上 男子 ③50歳代 女子 ④60歳以上 女子 ⑤60歳以上 男子 ⑥50歳代 男子		

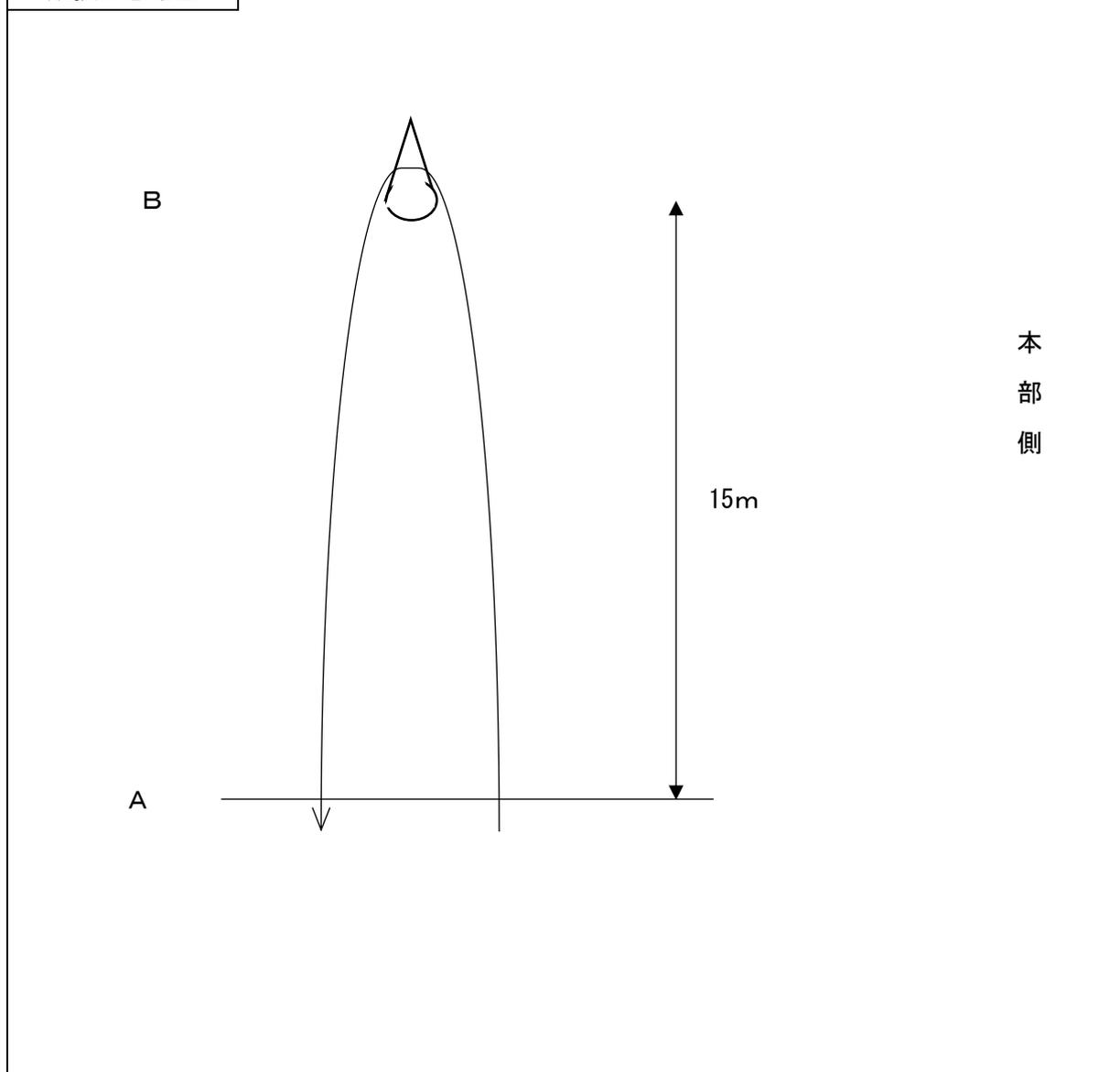
競技形態略図



No. 2

種目名	お楽しみ競争	出場人数	1～3年生 5名
選手構成	小学生（低学年） 男女問わず ※園児不可		
使用器具	お玉（1） ボール（1） コーン（1）		
競技概要	お玉でボールを運ぶ競争		
ルール	<p>（1） 距離は、15m往復（計30m）とする。</p> <p>（2） Aラインからお玉にボールを乗せてスタートし、Bラインのコーンを回り（左右どちら回りでも可）、再びAラインへ戻ってゴールとする</p> <p>（3） ボールを落とした場合は、審判の指示する位置まで戻ってやり直す。</p>		
競技順序	1レース6人ずつ（コース分け順番はその場で）		

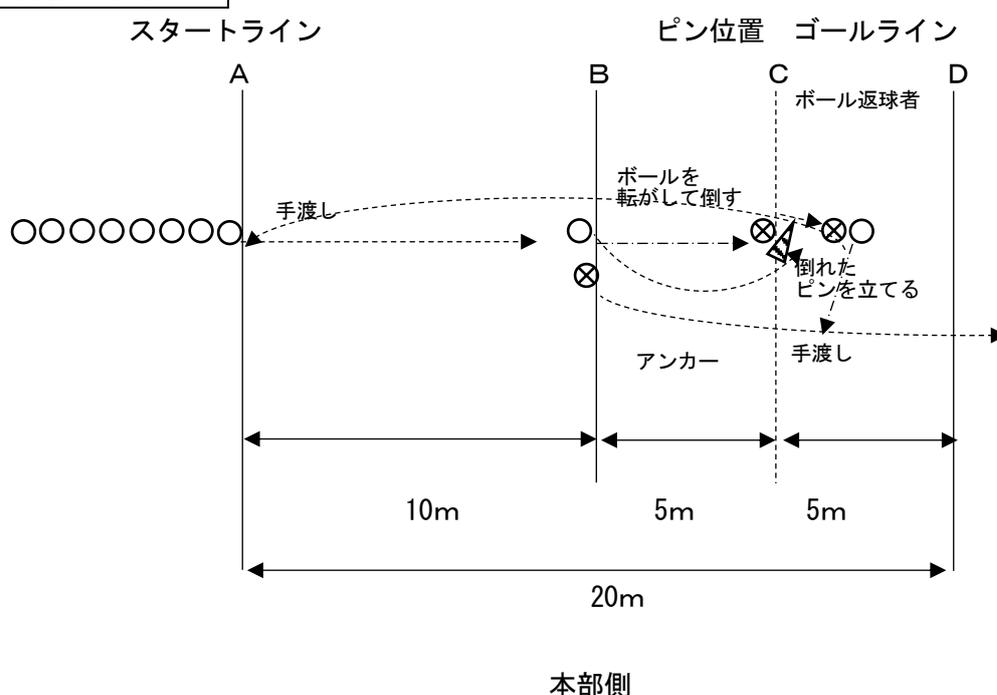
競技形態略図



No. 3

種目名	ボウリングリレー	出場人数	10名
選手構成	45歳以上（男性5名） 40歳以上（女性5名）		
使用器具	ポートボール（1） ピン（1）		
競技概要	ボールを持ってBラインまで走り、ボールを転がしてピンを倒し、次走者にリレーする。		
ルール	<p>（1）ボールを持ってAラインからBラインへ走る。</p> <p>（2）BラインよりC地点のピンにボールを転がして倒す。 （ボールは、地面に2回以上バウンドさせること。）</p> <p>（3）ピンを倒したら、BラインよりC地点に走り、ピンを立てて返球者となる。（第1走者の返球者は、アンカーが行う。）</p> <p>（4）ピンが倒れない場合、Cラインの返球者はBラインの投球者にボールを返球する。</p> <p>（5）ピンが倒れたら、返球者はボールを拾ってAラインまで走り、次走者にボールを手渡す。（投げてはいけない。）</p> <p>（6）アンカーは、Bラインよりピンを倒し、Bラインで返球者から手渡しでボールを受け取り、Dラインを通過してゴールとする。</p>		
競技順序	フリー		

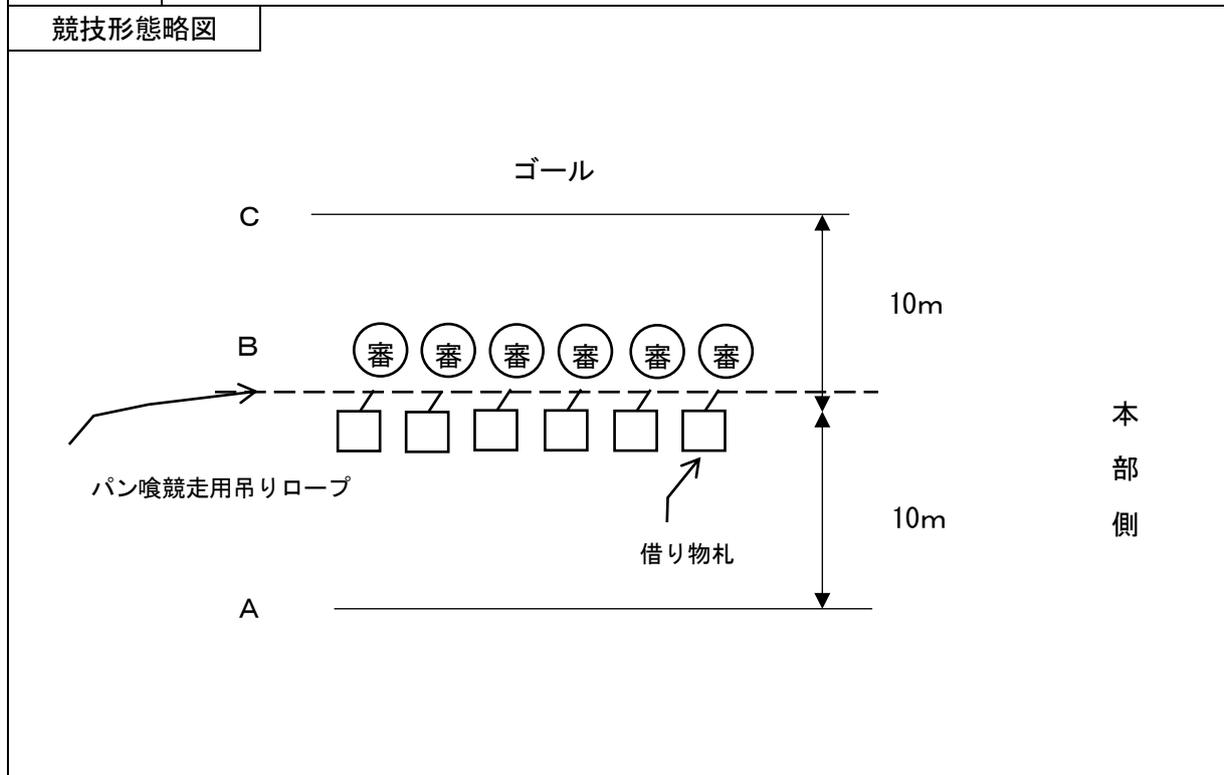
競技形態略図



No. 4

種目名	お楽しみ競争	出場人数	4～6年生 5名
選手構成	小学生（高学年） 男女問わず		
使用器具	借り物札、パン喰競走用の吊りロープ、会場内全員の協力		
競技概要	会場内にいる人を対象として借り物競争を行う		
ルール	<p>(1) Aラインよりスタートし、中央の借り物札をとる。</p> <p>(2) 会場内で借り物札に書かれた人を借りる。 借りる人がわからないときには、周りの人（審判含む）に聞いてよい。</p> <p>(3) 借りた人と借り物札に書かれたものが一致していることをB地点の審判に確認してもらう。 (B地点での確認は元のコースの審判でなくて良い。)</p> <p>(4) 借りた人が正しいことを審判が確認したら、Cラインを越えてゴールとする。 ※ 借りられた人は審判が確認後に各自で自席へ戻る。</p> <p>【借り物例】 連合自治会長、体育会長、メガネをかけている人、帽子をかぶっている人 鍵（家、自転車、車、バイク）を持っている人、運動靴を履いている人 男性、女性、長髪の人、腕時計をしている人、 白い（赤・黒・青）シャツを着ている人 白い（赤・黒・青）ズボンを着ている人</p>		

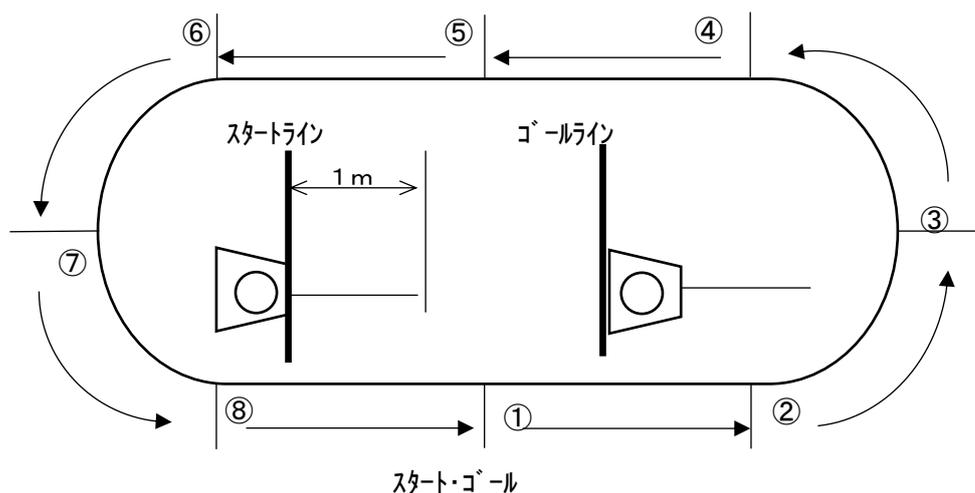
競技順序	1レース6人ずつ（コース分け順番はその場で）
------	------------------------



No. 5

種目名	玉運びリレー	出場人数	8名
選手構成	16歳以上 年齢自由（男性4名・女性4名）		
使用器具	石み（1） ポートボール（1）		
競技概要	石みからボールがこぼれ落ちない状態で規定の距離を走り、次走者にリレーする。		
ルール	<p>（1）スタート時は、ラインの後ろ側にボールが入った石みを置く。</p> <p>（2）第1走者よりオープンコースとする。</p> <p>（3）スタート後はひも以外を触ってはいけない。</p> <p>（4）ひもの長さは1mとする。</p> <p>（5）ひもを持つ位置は、自由とする。</p> <p>（6）石みからボールが出た場合又は、走行中ひも以外を触れた場合は、審判の指示する地点に石みの先端を戻す。</p> <p>（7）次走者への引き継ぎは、石みが完全にラインを超えた地点で速やかに行う。</p> <p>（8）アンカーの石みが完全にラインを通過してゴールとする。</p>		
競技順序	フリー		

競技形態略図

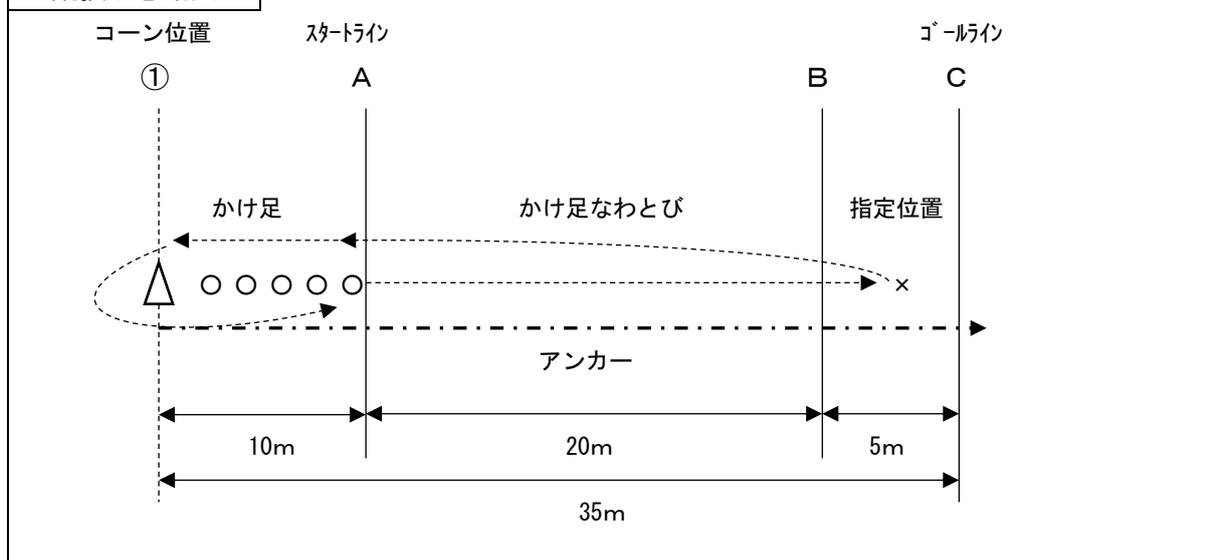


本部側

No. 6

種目名	なわとびリレー	出場人数	6名
選手構成	16～30歳（男女各1名） 26～40歳（男女各1名） 36～40歳（男性1名） 41～45歳（男性1名） 46歳以上（男性1名）		
使用器具	コーン（1） なわとび（各選手で用意する） タスキ（1）		
競技概要	7人（6組）がなわとびを使用して、指定の位置で規定の種目と回数を跳び、次走者にリレーする。		
ルール	<p>（1）使用する縄の中間等に、結び目（コブ）等を作ってはならない。</p> <p>（2）Aラインからかけ足なわとびでスタートし、Bラインへ向かう。 各ラインを超える第一歩目は、縄が靴底を通過してから着地しなければならない。但し、ライン手前で1回跳べば、この限りではない。</p> <p>（3）A・Bライン間は、かけ足なわとびで進む。失敗したときは審判が旗で示す位置から続行する。（かけ足なわとびは、1回転2歩までとする。）</p> <p>（4）Bラインの外の指定位置で、規定のなわとび種目を行う。どちらを向いても良い。</p> <p>（5）なわとび回数の終了は、審判の「ヨシ」又は「ハイ」の号令で終了する。</p> <p>（6）規定種目回数終了後、かけ足なわとびでAラインに向かう。</p> <p>（7）Aラインを通過後かけ足（縄を持たなくて良い）でコーン①を回り、次走者にタスキを渡す。（組なわとびの選手は手をつなぐか互いに体を抱えあう。）</p> <p>（8）タスキは首にかける。</p> <p>（9）アンカーは、Aラインからかけ足でコーン①を回り、Cラインを通過してゴールとする。</p> <p>（10）組なわとびを除き、男性に代わって女性の出場を認めるが、その逆は認めない。</p>		
競技順序	①46歳以上 男性 両足とび(30回) ②41～45歳 男性 あやとび(30回) ③36～40歳 男性 後ろ回しとび(30回) ④26～40歳 男女 組なわとび(30回) ⑤16～35歳 女性 片足とび(左右15回ずつ) ⑥16～35歳 男性 二重回しとび(20回)		

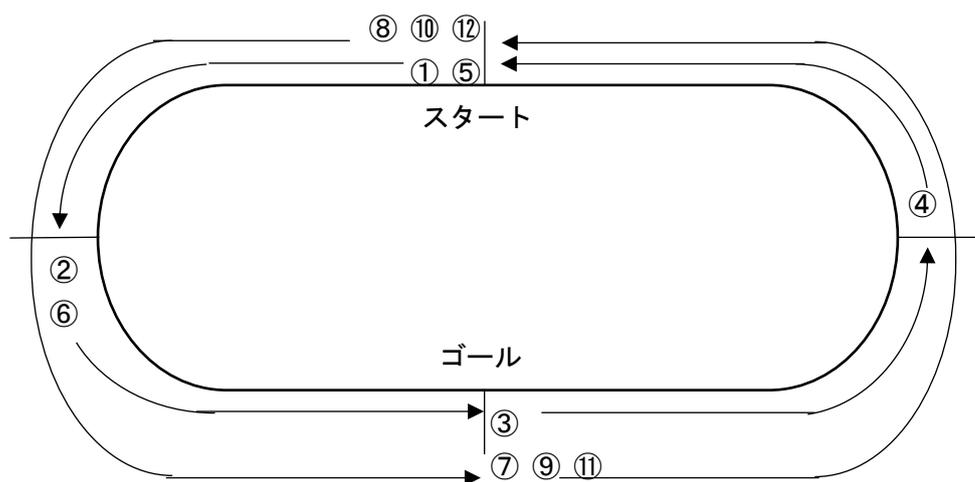
競技形態略図



No. 7

種目名	小学生リレー	出場人数	12名
選手構成	低学年（小学1～3年生・男女各3名） 高学年（小学4～6年生・男女各3名）		
使用器具	バトン		
競技概要	競技順序に従い既定の距離を走り、次走者にリレーする		
ルール	<p>(1) 距離は、1～3年生は50m、4～6年生は100mとする。</p> <p>(2) 第1走者よりオープンコースとする。</p> <p>(3) バトンゾーンは20mとする。(ただし高学年のみ)</p> <p>(4) 低学年が高学年に代わって出場することはできるが、その逆は認めない。</p> <p>(5) 各選手構成のうち、男女については努力目標とする。 ただし、出場できる区分の者がいるにも関わらず男女構成を変えることは避けること。</p> <p>(6) 未就学児の出場は認めない。</p>		
競技順序	<p>①小学1～3年生 女子 ②小学1～3年生 男子 ③小学1～3年生 女子</p> <p>④小学1～3年生 男子 ⑤小学1～3年生 女子 ⑥小学1～3年生 男子</p> <p>⑦小学4～6年生 女子 ⑧小学4～6年生 男子 ⑨小学4～6年生 女子</p> <p>⑩小学4～6年生 男子 ⑪小学4～6年生 女子 ⑫小学4～6年生 男子</p>		

競技形態略図

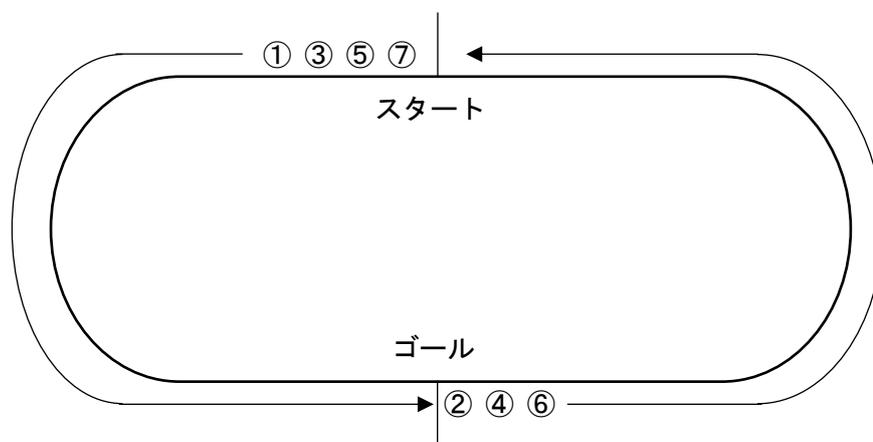


本部側

No. 8

種目名	年齢別リレー	出場人数	7名
選手構成	16～29歳（男女各1名） 30歳代（男女各1名） 40歳代（男女各1名） 50歳以上（男性1名）		
使用器具	バトン（1）		
競技概要	競技順序に従い既定の距離を走り、次走者にリレーする		
ルール	（1）距離は、1人100mとする。 （2）第2走者バトンゾーン出口よりオープンコースとする。 （3）バトンゾーンは20mとする。 （4）年齢が高いものが低いものに代わって出場することができるが、その逆は認めない。		
競技順序	①16～29歳 男性 ②16～29歳 女性 ③30歳代 男性 ④30歳代 女性 ⑤40歳代 男性 ⑥40歳代 女性 ⑦50歳以上 男性		

競技形態略図



本部側